

平成23年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成23年8月8日(月) 16時15分～17時00分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 足立委員、中谷委員、秦委員、八塔委員、藤田委員、飯塚委員
欠席者 内田委員、加藤委員
委員以外の出席者 申請者(三瓶教授、藤本教授)

○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。

○ 平成23年7月11日開催の平成23年度第4回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：模擬患者とシミュレーション教材を併用した看護技術教育の効果の検討
・・・・・・・・・・資料1

足立委員長代理から、資料1のとおり三瓶教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の三瓶教授から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘があった事項について修正することとし、本件申請について承認した。

(2) 課題名：発達障害生徒の発作的行動の誘因の探索
・・・・・・・・・・資料2

足立委員長代理から、資料2のとおり藤本教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の藤本教授から研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認した。

2. 報告事項

足立委員長代理から、前回の委員会で審議した案件については、次の通りとした旨報告があった。

(1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 妹 尾 史 子

課題名：がん罹患時における子どもへの説明に対する親の意識と家族機能との関連性

＊この申請は取り下げる旨、本人より連絡あり。

(2) 申請者：基礎看護学 講師 福 間 美 紀

課題名：看護学生および新卒看護師の感染予防に関する知識、行動の

実態と関連する要因

審査結果：平成23年7月11日付で承認（平成23年8月3日付
で通知書送付）

（3）申請者：基礎看護学 教授 小 林 裕 太

課題名：看護学生による検査情報の理解と指導に対する自己評価と新
しく作られた可視化プログラムの評価

審査結果：平成23年7月11日付で承認（修正確認中）

3. その他

○ 次回の看護研究倫理委員会について、平成23年9月12日（月）16時
15分から開催することとした。